

感染対策は予防が全て



皆さん記憶に新しいと思いますが、昨年度はノロウイルス・インフルエンザが至上2番目の大流行となり各地で多くの感染者を出しました。当施設でも残念ながらインフルエンザが流行し対応に追われました。感染対策の要は、水際での予防が一番とされています。その推進力となるのは施設で働く職員です。ノロウイルスやインフルエンザなど感染を予防・拡大を防ぐには職員が意識して日常の中で感染予防を実践することが大切です。では、施設で感染が起こるとどのようなデメリットが起きるのでしょうか？

- ①利用者の健康を害し精神的肉体的負担を負わせる。
⇒居室隔離や発熱等の肉体的苦痛による認知症の進行・著しいADLの低下
- ②施設サービスの低下。
⇒職員の感染などにより労働力が落ち安心安全なサービスを提供できなくなる

我々は安心して施設で生活する事を希望して入所した利用者様にリスクを負わせてはいけません。

感染予防は日常から

感染予防は実は日常の簡単な習慣で防げるのです。それは、難しくいえば標準予防策ですが、簡単に言えば基本は3点です。

- ①排泄介助の前後・配膳前・何か介助して接触した後にしっかりと**手を洗う**。
- ②咳や痰が出る時は**マスクを着用する**。
- ③吐物や排泄物に接触するときは**手袋を着用する**。(ひどい汚染時はビニールエプロン)

そして、職員自身の健康管理です。
第一は感染に対抗できる免疫力を普段から維持する。
 ⇒「睡眠・休養を十分取るよう心がける」
第二は職員が感染源にならない。
 ⇒「嘔吐・発熱等がある時は連絡をすぐ入れ出勤を控える」

一番重要なポイント

★正しい感染症の知識を身につける★

施設で働く職員としてノロやインフルエンザの発症時期や症状、対応等の正しい感染症の知識を普段から身につけておくべきです。そのためにも施設で実施される感染症の勉強会に積極的に参加し前向きな予防対策を実践する事が今の時代の施設職員のあり方ではないでしょうか？
 本年度もロイヤルの丘では感染症委員主催の勉強会を2回/年に行ないます。感染症の時代を生き抜くため皆さんの参加をお待ちしています。

うがいをしよう



2階 看護師 中橋智砂



2000年より始めた趣味のマジックで、老人介護施設や保育園・子供会・敬老会などでボランティア活動をしています。高齢の方との会話も楽しく、仕事に活かさないかと思ひ、平成24年10月より1階デイケアにてパート勤務しています。利用者の皆様が、気持ちよく楽しく過ごして頂けるようにお手伝いが出来ればと心掛けています。宜しくお願い致します。

デイケア 介護士 柳沼治美



25年度より所沢ロイヤルの丘で事務責任者として勤務しております富岡良と申します。3月まで、系列の介護老人保健施設平成の森(埼玉県川島町)に在籍し、この度転勤となりました。直接ご家族様とお話をさせていただく機会は少ないかも知れませんが、所沢ロイヤルの丘ともども宜しくお願い申し上げます。

事務長 富岡良



1月21日に入社した工藤祐加です。趣味は音楽鑑賞と買い物をする事が好きです。以前は総合病院で3年位働いていました。介護老人保健施設で働くのは初めてでいろいろ分からないことがありますが宜しくお願いします。笑顔で頑張っていきたいと思ひます。

2階 看護師 工藤祐加

職員紹介

1階 中華バイキング

平成25年4月24日(水)に、中華バイキングを行いました。
バイキングの内容は、メインのおかず4品を(①鳥のチリソース ②ネギチャーシュー ③エビマヨ ④カレイの甘酢あんかけ)ご用意し、好きなものを選んで召し上がって頂きました。
この日は、職員も同じ席でみなさんと一緒に食事をして、「これ美味しいわよ」「もっと食べなさいよ」など、ご利用者様から勧められる場面もありました。いつもと違う雰囲気、利用者さまの会話もはずみ、沢山の笑顔があふれ、楽しい時間を過ごす事が出来ました。
次回もみなさんに楽しんで頂けるランチバイキングを開催したいと思います。



1階 介護士 堀内智洋

4階 たけのこご飯

それは日常のレクリエーションの時でした。
利用者様から「春といえば筍の時期ね、前は朝早く起きて取りにいったのよ」とお聞きました。
取った筍は煮物にしたりご飯に入れたりと・・・そこでせっかくの春の味覚を味わおうと筍ご飯をフロアで作って利用者様と食べてみました。
今回は水煮の筍と白だしを使い味を調節し、ご飯に入れ炊き込みます。
お吸い物も作ってみました。
利用者様からも季節を感じる食事に満足の声をいただきました。



4階 介護士 杉山太一郎

5階 ビンゴ大会

5階では4月の行事としてビンゴ大会を開催しました。
私、個人としてですが、5階では初めての行事の企画！利用者様がどのような反応をされるか不安でした。
行事の内容としては、ビンゴカードを配布。
職員が数字の書いてある玉を抽選し、読み上げる。またホワイトボードに記入していく。自分の持ちカードに抽選された数字があったら、その数字を折っていく。
といった、ごく普通のビンゴです。ポスターでの告知、景品の準備、当日の職員の配置など、いろいろと事前に行わなくてはいけないことがありましたが、利用者様からの反応は自分が思っていた以上に良い反応でした。
今回、行事を行なったことでいくつか反省点もありましたがその反省点を活かし、次回以降もっと良い企画を練ろうと思います。



5階 介護士 下村昌弘

☆今月のトピック☆

横浜中華街紹介

3月下旬に横浜中華街に行ってきました。西武池袋線飯能駅から東急東横線に直通運転が開始され、その直通電車に乗って横浜中華街へ行きました。約1時間30分で、乗り換えなしで横浜中華街へ行けるのでとても便利です。横浜中華街は占いが有名なので手相占いを見てもらったり、買い物をしたりしました。また、王府井(ワンフーテン)というお店の焼き小籠包が美味しかったです。焼き小籠包の値段は4個入りで900円くらいでした。テレビでも紹介されているお店なのでおすすめです。横浜中華街へ行く時はぜひ行ってみてください。



2階 看護師 工藤祐加

6階 いちご狩り



4月17日、6階ショートステイでは春の外出企画第一弾として、東所沢にある「新井ファーム はっぴーいちご園」にいちご狩りにいってきました。
当日は晴天にも恵まれ、道中では、並木町の枝垂桜をみることもでき思わぬ『はっぴー』でした。
「はっぴーいちご園」では人気の品種の「章姫 あきひめ」と「紅ほっぺ」という苺をおもに生産しており、両品種とも糖度が高く、酸味をおさえてある、甘くて大粒なのが特徴の苺です。
利用者様の中には、いちご狩りは初めてという方もおられ、「良い体験をさせてもらった。」「ありがとう。来年も行きたい。」などの声をいただきました。
甘い苺と利用者様の笑顔で心もおなかもおはっぴーになった一日でした。

6階 介護士 安藤雅彦



お知らせ

6月号より「丘だより」が新しくなりました。
是非ご意見をお寄せ下さい。